

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 姫路市立こども発達支援センター

公表日 令和7年1月31日

利用児童数

令和6年 9月 1日 54名

回収数 96%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	47	4			・好きなことを好きな場所でできるように保障されていると感じる。 ・活動時に動き回るので、少し狭く感じるが安全面を考えると丁度良い。 ・夏場は簡易プールも含めて数か所あり、各々ゆったり楽しめていた。 ・使用目的ごとに部屋が分かれているので安心できる。 ・親子登園日は多いと感じることもあるが、他クラスとは時間をずらして活動しているので、それほど気にならない。 ・狭いと感じたことはない。 ・雨の親子登園日は、遊戯室の人数が多くなり少し狭く感じるが、イヤだと思ったことはない。 ・去年の方が保育室は広かったが、今年はクラスの人数が少ないため十分だと思う。 ・広いが、クラス全員が保育室内で過ごす、各々おもちゃを出すので狭く感じる。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	45	5	1		・十分に配置されている。 ・子どもの様子の細かな報告があり、よく見てもらっていると安心する。 ・多いくらいで、とても手厚く対応してもらっている。 ・クラス担当の以外の職員のサポートもあり、充実していると思う。 ・保育士やPT・OT・ST・看護師がいるので安心感がある。 ・人手が足りず、たまに子どもがほうっておかれていることや、他害などを止め切れておらず危険を感じ不安に思う。 ・規定以上の配置であることは承知しているが、足りないと感じることもある。 ・新学期や長期休み明けは、もう少し多くても良いと思う。 ・トラブル発生時に、職員の手が足りず危ないと感じる時があった。 ・担任数に対して、クラスの人数が増えており、少し心配に思う。 ・登園時、担任がバス添乗や他の子どもの対応等していて、どの職員に引き渡せばよいかわからないときがある。	・全体としては子ども2.5人に対し、職員1人の配置となっていますが、登園児の受け入れ体制や保育中の職員配置など、より安全に保育に参加し安心して預けていただけるよう、活動や人数に応じた柔軟な配置に努めます。 ・より細やかな子どもへの支援が行える体制を整えるために、人員要望を継続していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	50	1			・写真など見て伝えることが徹底されたおり、子どもにとってわかりやすい。 ・写真で場所、一日のスケジュールを示したり、個人のネームカラーを示してあり、わかりやすい。 ・子どもの好きな玩具等もわかりやすく用意されている。 ・子どもが確認しやすい場所に予定を掲示してある。 ・視覚支援やスケジュールの確認で見通しを持ち、安心して子どもは過ごさせている。 ・定期的に見直され配慮されている。	

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	49	2		・毎日清潔な部屋で過ごせている。好きな遊びも用意されている。 ・園庭がフェンスで囲まれていて安心。 ・子どもがのんびり過ごせており、居心地の良さが伝わる。 ・トイレが使用後、除菌シートで拭かれているか、気になる時がある。 ・玩具の消毒や降園後に部屋の掃除がされ、いつもきれいに整頓されている。 ・時々、排水溝の匂いがあるが、他はきれい。 ・子どもが安心できるイスなども用意されている。 ・靴下のままトイレへ行くので、床の掃除がされているか心配。 ・子どもに合わせた場所作りをよく考えられていると思う。 ・入園説明会でスヌーズレンルームの説明を受けたが使ったことがない。	・トイレの使用方法について、ご意見いただきありがとうございます。床面は定期的に、便座は使用後その都度、除菌シートで拭くようにしていますが、徹底を図ります。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	49	2		・ごたわりやルーティンなど職員間でしっかり共有、対応されている。 ・個々に合わせた助言がもらえる。 ・絵カードを積極的に取り入れてあり、意思表示につながった。 ・困りごとを共有し、どのようにしていくのがよいか考えてくれている。 ・担当職員は多いが、スムーズに対応してもらえている。 ・子どもが苦手なこと、就学に向けて今から取組んでいくことなどの提案や、園でも実践してもらえている。 ・困りごとを質問した際、すぐに答えが返ってこない。このようにしたらどうか、という学びになる提案がない。 ・専門職員の支援が受けられ心強い。 ・通いだしてから子どもの成長を強く感じている。 ・一つの遊びでも、個々に合わせて考えられている。	・ご家庭での取り組みなど詳細にお聞きしながら、各家庭の事情も考慮し、チームとして現実的な提案内容ができるよう努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	46	1		4 ・見ていない。 ・支援内容と合っていると思う。 ・特に気になることはない。 ・現在、整備中と聞いている。	事業所支援プログラムは現在、策定中です。今年度末までに、公表します。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	50	1		・子どもの今の姿を細かく見て、計画が立てられ親の思いも上手く組込まれている。 ・個別の特性を把握していると思う。 ・子どもの状況に合わせた目標を一緒に考え、提案してくれる。 ・子どもの伸ばしたい部分を取り入れた計画になっている。 ・集団生活での困りごと等、園での様子が分析されている。 ・面談をしながら作成してもらえる。 ・困りごとや成長してほしいことを聞きとり、それを反映させて支援計画を作成してもらえる。 ・支援計画は丁寧に立ててあり、懇談で親がすべきことに気づける。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	48			3 ・ガイドラインを見ていない。 ・わかりやすく設定されており、家でも実践できる。 ・具体的な支援内容が設定されている。 ・進学についても相談できる場があり、一緒に見学等も行ってもらえる。	・児童発達支援ガイドラインは、事業所間による支援の格差を解消し、どの地域でも質の高い支援が受けられることを目的に作成されたものです。「こども家庭庁」「兵庫県」または「姫路市」のホームページでもご確認ください。
適切な支援の提供	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	50	1		・計画に沿った実践や関わり、支援をしている。 ・要所要所でその場面を確認できる。 ・目標が達成されることが多く、計画に沿った支援が行われていると思う。 ・計画に沿って、子どもの成長を促す活動や日々の習慣づけが行われていると感じる。	

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	50	1		・季節に応じた活動の工夫がされている。 ・見通しを持たせつつ、いろいろな遊びを程よいペースで変化させて取り入れられていると思う。 ・週替わりで一日のスケジュールや朝の会が変わり、子どもも慣れやすい。 ・日々、いろいろな遊びが経験でき、新たな一面が見れるのが嬉しい。 ・子どもの様子に応じて、これがだめなら次はこれ…と、いろいろ提案してくれる。 ・毎日たのしく通園できており、無理ない程度に組まれているように思う。 ・いろいろなプログラムを考えられ、楽しめるように工夫されている。 ・季節に合った制作、遊びや絵本、部屋の装飾を変えたりと工夫されている。 ・繰り返す行大切もわかるが、繰り返し過ぎて子どもの興味を引いていない。自宅で新しい歌や体操、絵本を見せると目が輝くが、そういった場面が見られにくい。	・初めて体験するプログラムも、こどもの経験となるよう繰り返したり重ねたりしています。同じテーマの遊びを、緩やかに変化させながら子どもの楽しみや興味を引き出せるよう取り組んでいます。ご家庭で楽しんでいることも、園での遊びの拡がりやきっかけになりますので、ぜひお知らせください。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	21	5	15	・あまり参加できていないが、他の子どもを見られるのは嬉しい。 ・新入園児の為、今年はない。 ・年長になってからあれば嬉しい。 ・まだ経験しておらず、わからない。 ・昨年まではコロナで実施されてなく、よくわからない。 ・まだ参加したことはないが、今年は実施すると聞いている。 ・職員が同行してくれるので、親も安心して行くことができる。 ・月に1回、交流保育を自宅近くの幼稚園でさせてらっている。 ・交流はまだ行ったことがないため、どちらとも言えない。 ・同年代の子どもと関わる機会があれば良いと思う。 ・今年から再開になるので、たくさん関われたらいいと思う。	・コロナ禍で中断しておりました近隣園所との交流保育を、再開することができました。新入園児の方は、園生活に慣れることを優先させていただきましたが、次年度、ご希望される方には参加していただきたいと考えています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	50	1		・十分な時間を取り、資料に添った説明があったのでよくわかった。 ・相談員より説明を受けたうえで、入園前にも説明会があった。 ・毎年、丁寧な説明を受けている。 ・変更点についても時間を設けて説明があった。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	50	1		・十分な時間を取り、丁寧に説明をしてもらいよくわかった。 ・懇談後にも再度、確認がある。 ・一緒に確認しながら進めてくれた。 ・面談時間を設けて説明がある。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	47	2	2	・ペアレントトレーニングがあるなら受けたいが、わからない。 ・子どもへの関わりや進路（進学）についての研修、先輩保護者座談会や園内での茶話会など、学ぶ機会がある。 ・親子登園で日常の活動に参加し、新しい発見をすることが出来て嬉しい。 ・入園前、ベアトレに励んでいたが（本等より）親子登園という実践的な取組がとてもよい。 ・親子登園や保育参加日で両親ともに子どもの園の様子を見たり、先生と直接話できる機会がある。きょうだい参加日や保育参加日など、家族も園に入れる機会がある。 ・親子登園は親子で過ごすのみのことが多い、普段先生がどのように関わっているのか、あまりわからない。 ・親も学ぶ機会が多いので、子どものことをより理解できた。 ・リーフレット等も配布されている。 ・親子登園や相談会など、ニーズに合った交流会が設けられていると思う。	・「といる」では、ペアレントトレーニングという名称で実施しておりませんが、毎月曜日の親子保育日やクラス単位での振り返り、専門職による講義等を家族支援プログラムに位置付けています。 ・職員と子どものかかわりを直接確認する機会につきましては、親子保育日や動画でのお伝えなど、検討いたします。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	49	2		・連絡ノートや迎えに行ったときに、相互連絡している。 ・園や家での様子を日々伝えあい、成長を喜んだり悩みを共有し、助言をもらったりしている。 ・悩み、困りごとについて気軽に相談してアドバイスをもらえる。 ・気づいたことや出来るようになったことを伝えてくれ、助かっている。 ・親子登園や送迎時、相談ノートを通してできていると思う。 ・口頭やおたよりで伝えてもらえる。 ・あまり話をする機会がない。 ・園での困った行動など、マイナス面ももっと聞かせてもらい、一緒に考えてほしい。 ・体調についても細かく確認してもらっている。 ・日頃から、悩みや相談も丁寧に話を聞いてもらっている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	47	4		・すぐに話しやすい環境が本当にありがたく、心強いと思っている。 ・悩み、困りごとを気軽に相談でき、的確にアドバイスをもらえる。 ・親子登園や送迎時に話できている。 ・気になることがあると、懇談の場を作ってくれるなど、日々、先生に伝えられていると思う。 ・日常的に話を聞いてもらい、対応方法について考えてもらっている。 ・直接、話できない時は、相談ノートがあるので活用している。 ・子どもの状況、悩み、困りごとの優先すべきことを一緒に考えてくれている。	・定期的な懇談以外にも、随時、機会を設けますので、お声がけください。また、職員からお声がけする場合もありますので、その際はご協力ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	50	1		・園に携わっている職員が、一人一人に親身になり保育してくれている。 ・愚痴や不安も聞いてくれる。 ・親身に考えてもらえ、心が救われる。 ・困りごとがあれば、専門の職員を交えて相談のにつてくれる。 ・一緒に子どものことを考えてくれる戦友であり、親にとっても先生。 ・親の話をよく聞いてくれ、考えや思いを先生に伝えられていると思う。 ・否定されたと感じたことはない。 ・優しく親身に接してもらい、ありがたく思っている。 ・親身に話を聞いてもらえ心強い。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	47	4		・保護者1名のみの行事を2名に増やしてほしい。 ・同じような悩みを共有できる保護者との出会いの場となっており、とても気が楽になった。 ・未就学のきょうだい参加日があればありがたい。 ・保育参加で父親が保育体験できる機会はとても素晴らしいと思う。実際に父親やきょうだい参加しないといけないことも多いので、参加して良かったと思う。 ・保護者会活動も少しずつ増えている。親子登園は、保護者だけで昼食を食べる時間に情報交換がたくさんでき、交流は増えていると思う。 ・茶話会やきょうだい参加日等、楽しい活動でありながら支援につながっている。きょうだい参加日を、子どもがとても楽しみにしていた。今年は2回あり、園児だけでなくきょうだいの名前も覚えられた。	・コロナ禍で中断されていた行事を徐々に再開しているところですが、感染状況を確認しながら、どこまで緩和するかを判断しております。 ・園児より年齢が低いきょうだいへの支援については、継続課題として検討いたします。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	49	1		1	・いつも話しやすい雰囲気できている。相談ノートで伝える手段を用意してあるところも、相談しやすい配慮をしてもらっているなと感じる。 ・園だけではなく、家での環境（飛び出し予防、転落防止等）も考え、家庭訪問の上で対策を考えてくれる。 ・担任だけではなく、療法士も協力的で相談しやすい。 ・相談ノートに書いて、対応してもらっている。 ・相談事がある時は、ゆっくり話ができる懇談の機会をつくってもらえる。 ・相談に対しても、しっかりと対応してもらえる。わからないことや知りたいことを信頼して聞くことができる。 ・相談にすぐ答えてもらえるので、相談しやすくありがたい。	・定期的な懇談以外にも、随時、機会を設けますので、お声がけください。また、職員からお声がけする場合もありますので、その際はご協力ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	51				・玩具のカードや今日することなど、写真で見えてわかるようになっている。 ・イレギュラーな遠足等も、予告やスケジュールがあり安心できると思う。 ・子どもにとってわかりやすい絵カードを積極的に取り入れられている。 ・困りごとや普段の様子は、送迎時や相談ノートでやりとりできている。 ・担任や療法士と情報共有できているので話がスムーズ。 ・欠席時も、体調確認や連絡事項などの連絡をもらえる。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	8	2	16	・月ごとに、おたよりで活動内容の説明がある。ホームページやSNSでは基本的に発信されていないので、活用できるのではないかと考えている。 ・ホームページ、SNSとも見たことがない。 ・SNS等は苦手よくわからないが、市のホームページ等、十分発信されていると思う。 ・おたよりの行事予定が分かりやすく、こんなことをするんだと楽しみにしている。また、見通しが持ちやすい。 ・ホームページやSNS等はわからないが、おたよりで予定等は知ることができる。 ・クラスに活動中の子どもの写真が貼ってあり、様子を知ることができる。 ・ホームページやSNS等ではあまり情報をだしていない印象がある。	・情報発信の方法について、さまざまなご意見ありがとうございます。個人情報保護の観点から、SNSでの配信には取り組んでおりませんが、ホームページの活用については検討をしております。 ・クラスごとの通信は、保育内容とその活動とおして経験してほしい事、こどもの育ちなどがお伝えできるように、今後も工夫をしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	50	1			・その都度、確認されていると感じる。 ・管理を徹底している印象。 ・写真を撮れないのは残念に思うが、管理されていると思う。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	50		1		・定期的な避難訓練や保健だよりにて通知されている。 ・緊急時や感染症対応等、資料に添った説明でわかりやすかった。 ・毎月、避難訓練を行ったり、保護者への緊急時の説明がされている。 ・園では感染対策を呼びかけてくれているが、たまに心配な人がいる。	・緊急時や災害発生時を想定し、各種マニュアルの定期的な見直しを継続します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	51				・わかりやすく記した一覧が配布され、説明もあった。定期的に訓練も行われており、日頃から子どもの安全にしっかり配慮してもらっている。 ・訓練に参加でき、想像できた。 ・定期的に避難訓練が実施されている。 ・災害時の家庭や避難所での対応策なども教えてほしい。	・緊急時に備え、緊急連絡先の登録や個人備蓄の準備など、ご協力いただきありがとうございます。今後も、緊急時、災害発生時等にも迅速に対応できるよう、ご家庭と協力しながら取り組んでまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	50	1			・子どもの安全を十分に考えられていると思う。 ・わかりやすい説明を聞いて安心できた。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	47	1	3		・まだ、経験がない（事故・怪我等） ・少しでも体調に変化があると気づき、対応してもらっている。 ・怪我等をしたときは、お迎え時に先生から報告がある。 ・連絡や説明も行われていると思う。 ・少しのことでも報告があるので、安心して	・保育中の事故や体調変化があった際には、保護者への報告を必ず行うよう徹底しています。経過観察する場合は、その旨をお伝えします。緊急時には、電話連絡をいたしますので、連絡先の変更等がある場合は、速やかにお知らせください。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	49	1	1	・進級して慣れないことも多々あるが、たぶん、そう思う。 ・数か月泣きながら登園するほど慣れにくい、不安が強い子どもだが、先生が根気強く優しく接してくれ、楽しい経験、遊びをたくさんさせてもらったおかげで担任を頼るようになり、笑顔で帰ってくるようになった。 ・子どもにとって居心地の良い場所であることは、見ていたら伝わってくる。 ・先生のことを信頼しているようで、抱っこを求めて笑顔で過ごしている。 ・先生を信頼してきているようなので、安心しているように感じる。 ・みなさん、優しく楽しいので、安心感を持っている。 ・昨年度より今年度、成長と共に安心感も増し、不安な時に寄り添ってもらえる。 ・子どもの様子をよく見てもらえるので、安心して預けられる。	・安心できているのではないかと、評価いただき大変うれしく思います。今後も、子どもや保護者の皆様にとって安心できる、信頼してもらえる存在となれるように努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	49	1	1	・園に向かうまでは不満そうな声を出しているときもあるが、先生たちに会うと楽しそうなので安心して過ごせていると思う。 ・朝、車から降りるのにしるぶ。友達のかき声は嫌なのか、嫌なことはよく覚えているので、思いだしてしまうのかなと思う。行ったらおもちゃで楽しく遊んでいるので、楽しい場所だとは思っていると思う。登園すれば安心できる先生や楽しい遊びがあるので、いつも良い顔で帰ってきている。 ・登園前、園の写真を見せるととても嬉しそうに笑っている。 ・入口ではドキドキしてしまうが、家から出るときクラスの名前を伝えてくる。 ・友達のことをよくするように」今日は〇〇ちゃん来てかな」と言っているので、楽しいのだと思う。 ・先生、友達に会えるのも楽しみで、生活の一部となっている。安心できる大好きな場所になっていると思う。 ・とても楽しそうなので、一日でも多く通わせてあげたい。 ・コミュニケーションのとれる子どもが多いからか、他の事業所の方がスムーズに行けることがある。	・子どもにとって楽しい場所であり、保護者にとっても安心できる場所となるよう、今後も保育内容の工夫や信頼関係の構築に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	49	2		・子どもに寄り添って保育してもらって、ありがたい。 ・満足している。いつも感謝している。 ・親子ともに本当に支えてもらっている。ありがたいとございます。 ・リハビリや診察の予約が少し取りにくいのが、少し困る時がある。 ・通い始めてから成長がすさまじく、入園することができ本当に良かった。 ・土日祝も明けてほしいくらいです。 ・親子とも、こんなにあたたかく受け入れてもらい、とても満足している。 ・子どもと親、両方の気持ちに寄り添ってもらえ、とてもありがたい。 ・満足すぎて、卒園するのが不安。 ・高めることにももう少し重きを置いてほしい。見守る姿勢に偏りすぎている。 ・入園出来てよかったと思う。親子ともに困り感より、充実感の方が大きい。 ・日々、変化する子どもの状況に合わせた支援や助言をもらいとても満足している。 ・普段、子どもを単独で預かっていただけるのはとてもありがたいが、夏・冬・春の長期休みはもう少し配慮してもらいたい。 ・子どもだけでなく、親にも寄り添っていただけるので入園出来て本当に良かったと思っています。	・よい評価をいただき、職員一同、励みになります。 ・事業所の休園日にご協力いただきありがとうございます。それぞれ可能な限り短縮できるよう調整していますが、年末年始は、センターとしての休所日も含まれていること、年度末は3月末の人事異動にともなう体制整備と新年度準備を並行して行う必要があるため、必要な休園日として設けております。ご理解、ご協力をお願いします。